



発行所/〒745-1132 山口県周南市大字湯野4278-1 周南リハビリテーション病院 tel.0834-83-3300 編集者/広報委員会

湯野の散歩

079



厳しい残暑から一変、涼しい秋の到来です。
湯野地区は寒暖の差が激しくなり、夜は羽織ものが必要な気温になって参りました。
近隣の田畑では、秋の味覚やコスモスの花がちらほら。
来月あたりからは、美しい紅葉も見ることができそうです。

リハビリテーション部が 就職説明会を開催しました。

3施設合同の説明会に、セラピスト候補生たちが参加。

【当】

院・徳山リハビリテーション病院・なごやか熊毛の3施設合同で、主に来春卒業予定者を対象とした「リハビリテーション部就職説明会」を開催しました。午



前・午後の2回とも、セラピストを目指す学生さん達に多数参加をいただき、法人とリハビリテーション部の説明や院内の案内を行いました。最後の職種別説明会では、少人数のグループに分かれ「スバリー聞きたい質問」を職員にぶつけていただきました。開始早々は皆さん緊張のあまり、軽食にも手が伸びない様子



でしたが、少し慣れてくると質問もどんどん飛び出し、終始良い雰囲気でした。会社案内にも掲載していません。就業説明会は次年度以降も行う予定のため、今後多くのセラピスト候補生のご参加をお待ちしています。

【新館3病棟】 作品展 作者インタビュー 新館3病棟 池田信子さま

【写】

真の折り紙細工の手毬は、小さな三角形のパーツをたくさん折って組み合わせたものです。他にも、羽を広げた鶴や宝船、花、カエルなどの動物など、組み合わせ方によってさまざまなものを作ることができ、なんと池田さんは、キティちゃんの形に仕上げたこともあるそうです。大変なのはパーツが数多く必要なこと。



あらかじめ色ごとに必要な枚数を折り、作品によっては300から400のパーツを使用します。何日もかかっただけあって、素晴らしい作品です。

【本館4病棟】 作品展 作者インタビュー 本館4病棟 尾崎勝美さま

【本】

館1階ロビーにて開催された「手と手のふれあい作品展」に作品を出品された尾崎さん。日頃から折り紙が大好きな尾崎さんですが、鶴を折るようになったきっかけは、昔お父さんに折り方を教わったことが楽しくて、やめられなくなったそうです。時間をかけた作品について「難しかったところは、口ばしをとがらせるように折るところ」とお話しして下さいました。「いろんな方が尾崎さんの作品を見て楽しんでいらっやいましたよ」と伝えると、笑顔で喜んで下さったのが印象的でした。



おすすめ BOOK

「神様のカルテ3」

夏川草介 / 著

読書の秋! ということで、昨年映画化がされて話題となった本を紹介します。内容は、一見医療現場の心温まる作品ようですが、この作品での楽しみは美しい信州の情景に思いを馳せることです。第3巻目となる今作は、夏から翌年桜の時期までが描かれています。また、夏目漱石や、果物のリンゴ好きにもこの巻はおすすめです。



サービス付き高齢者向け住宅
なごやか熊毛

敬老会で合唱

先月に「敬老会」を開催。当施設には、満102歳の入居者の方がおられ、その方は約10年前に作詞をされていました。会では、詞を職員が壁紙に貼りだし、詞に曲をつけて披露。皆さんと大合唱をして、大変盛り上がりしました。



院内・近隣イベント情報

10月 11月

10月	6日(土)・11日(木)	患者さまお誕生日会
	7日(日)	わんぱくフェスタ(鹿野)
	7日(日)	西徳山いけいけフェスタ
	21日(日)	鹿野ふるさとまつり
	27日(土)・28日(日)	第63回徳山のんた祭り
11月	3日(土)・8日(木)	患者さまお誕生日会

編集後記。

秋

も深まり、朝晩は肌寒くなってきました。スポーツの秋、食欲の秋、睡眠の秋、体を動かしお腹を空かせ、秋の味覚を堪能し、疲れたらしっかりと休養を取る。季節の変わり目で風邪をひきやすい時期ですが、体調を崩さず元気な毎日を過ごしましょう。